



**ICT活用場面**

**中学1年 社会**  
**「武士の世の始まり」**  
**(全5時間扱い)**

**授業の一例(4/5時)**

**本時のねらい**

鎌倉時代に新しい仏教が生まれた理由を、社会との関わりから考えることができる。

**準備するもの**

<b>Windowsタブレット</b> <b>電子黒板</b>	<b>Jamboard</b>
<b>インターネットの利用</b>	<b>有</b>

- 主な学習活動**
- 1 本時のめあてを確認する。  
鎌倉時代に新しい仏教が生まれた理由について考えよう。
  - 2 平安末期の仏教について確認し、法然と栄西の考え方をまとめる。
  - 3 親鸞、道元、日蓮の考え方をまとめる。
  - 4 『一遍上人絵伝』から、当時の仏教と人びとの生活との関わりについて、考える。
  - 5 新しい仏教が生まれた理由を、社会との関わりから考える。
  - 6 本時のまとめをする。
  - 7 本時の振り返りをする。

**タブレット活用例**

① 「e 国宝」サイトを利用し、おどり念仏を見学している人びとの表情や服装、乗り物など詳細な資料分析を行う。

② 「Jamboard」に考えを記入することで、多くの意見を共有することができ、自分の考えを深めることができる。

**ICT活用のメリット**

**資料分析**

「e 国宝」サイトの利用  
 各個人のタブレットで、絵巻物資料を見ることができるので、それぞれ独自の視点から資料を解釈できる。また、拡大することができるため、より詳細な内容を分析することができる。

**意見の共有**

「Jamboard」の利用  
 生徒それぞれの視点から読み取った意見を書き込むことで資料分析のための意見共有ができ、様々な視点から資料分析ができる。

**児童・生徒の声または教師の声**

- ・資料を拡大することができるので、より詳細に内容を読み取ることができた。(生徒の声)
- ・他の人の意見を見られるので自分の考えの参考になった。(教師の声)